

嬉野医療センターを受診された患者さまへ

研究情報公開について

通常、臨床研究を実施する際には、文章もしくは口頭で説明・同意を行い実施します。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いた研究については、国が定めた指針に基づき「対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要です。

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用、または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	COVID-19(coronavirus disease 2019)に対する院外トリアージシステムと地域病床運営の最適化
研究責任者（所属名）	藤原紳祐（救命救急センター長）
本研究の目的	佐賀県及び福岡県で新型コロナウイルス感染症が疑われ PCR 検査を受けた患者さんの、症状や行動履歴、検査結果を収集し解析することで、トリアージの有効性を解析します。また重症度別に搬送先を変える地域にマッチした新たなトリアージを考案し検証します。本研究は新型コロナウイルス感染症の第2波や新たな感染症が発生してしまっても、継続可能な医療システムを維持するための試みです。
調査データの該当期間	臨床研究倫理審査結果通知書交付日から 2022年9月まで
研究の方法 (使用する試料等)	COVID-19 感染患者と COVID-19 非感染疑似患者の行動及び症状の時系列を作成する。作成された時系列を感染群及び非感染群の2群に分け、行動及び症状を2群間で比較し、有意差が出た項目を利用しトリアージを作成する。作成されたトリアージと既存のトリアージ間で、その感度及び特異度、AUC-ROC を比較し検証する。また、COVID-19 感染患者においては重症化や PCR 陰性化までの期間を検証することで、地域における病床運営を最適化する方法を検討する。
個人情報の取り扱い	利用する情報から、氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除した状態で取り扱われます。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は一切利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：0954-43-1120（代表） 担当者：管理課長
備考	